



## 平成28年度 学校アンケートの集計結果報告

日頃より、本校の教育活動について御理解と御支援をいただきまして、ありがとうございます。

御協力いただきました「学校アンケート」の集計結果がまとまりましたので、御報告いたします。今回の結果を基に、来年度の教育活動をさらに充実させてまいります。

### アンケートの結果表記について（数字）

A（よくあてはまる） B（あてはまる） C（あまりあてはまらない） D（あてはまらない） E（わからない・無回答）とし、百分率（%）で表示しています。AまたはBを肯定的な評価、CまたはDを否定的な評価としました。

保護者・評議員回答（209名）、3年生から6年生の児童回答（386名）

### I 学力の向上

	A	B	C	D	E
(保) 学習方法を様々に工夫し、思考力・判断力・表現力を育成する授業を行おうとしている。	28	57	3	1	11
(児) 授業の中で、「なんでだろう?」と友達と一緒に考え、発表する勉強が、楽しい。	26	42	20	5	7
(保) 朝学習の新設・授業時間の確保・算数習熟度別学習などの工夫により、基礎・基本の徹底を図ろうとしている。	37	57	1	1	4
(児) 算数の時間に「習熟度」で教えてもらうので、勉強が分かりやすい。	38	33	11	7	11
(児) 文章を読む力や漢字を書く力や計算をする力が付いている。	24	40	17	9	10
(保) 子供のよいところを見つけ、子供の励みになる指導を心掛け、学習効果を上げようとしている。	28	51	8	1	12
(保) 宿題を出すなどして、子供が主体的に家庭学習する態度を育てようとしている。	41	50	6	1	2
(児) 宿題を忘れずに行き、家で毎日、(10×学年+10分)の時間、勉強するようにしている。	27	29	20	16	8
(児) 100冊読書チャレンジに頑張っており取り組んでいる。	30	22	25	18	5

- 保護者からは「思考力」「判断力」「表現力」を育成する学習指導方法には肯定的な評価をいただいておりますが、学習過程を楽しむ、活動の学びを意識している児童は7割に達しません。また、基礎・基本の能力を育てる学習環境の設定には理解をいただいております。2割以上の児童が、「身に付いていない」と感じています。学校全体としては、家庭学習をきちんと行っている児童が増え、さらに家庭学習を行なわなくても平気であるという意識の児童が減少している傾向にありますが、学力が身に付いていると実感している児童の意識を改善するためにさらに意識した取組を行っていきます。
- 今年度から実施した朝学習の取組や習熟度別算数指導等に対しては、多くの保護者の方に御理解いただきました。しかし、児童に関しては、習熟度別指導で学ぶ意義やねらいを明確に伝え、学習のねらいをはっきり意識させながら学ぶ姿勢を身に付けさせるように指導を工夫して取り組ませたいと思います。
- 学習指導要領の改訂を意識して、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」を育成する指導の充実を図ってまいります。さらに、家庭学習においては、基礎・基本の学習だけでなく、自分で学びを考える自己学習（自学習）への取組を充実させていきたいと思っております。
- 100冊チャレンジ読書に関しては、学年によってばらつきがありますが、100冊を目指して読書に取り組む児童が増えています。保護者の方からも「図書館の利用が増えた。」などの声を複数いただいております。今年度もきらきら文庫さんを始め、多くの読書ボランティアの皆様による素敵な読み語りにより、読書の楽しさを児童に体験させていただきました。ありがとうございました。

## II 生活指導・規範意識・思いやりの心

	A	B	C	D	E
(保) 生活指導の徹底を図り、学校のきまりを守り、挨拶ができ、けじめのある子供を育てようとしている。	33	54	5	1	7
(児) 学校のきまりを守り、掃除をしっかりと行い、休み時間が終わったらすぐに教室に帰るようにしている。	45	37	12	3	3
(児) いろいろなところでありがとうやおはようございます、こんにちは、さようならなどをすすんで言える。	44	39	9	5	3
(児) 今、いやなことを言われたり、物をかくされたり、暴力をふるわれたりするなどのいじめを受けている。	1	1	6	87	5
(児) 人がいやがる言葉を使ったり、友達を呼び捨てにしない方だ。	25	27	24	12	12
(保) 道徳の時間を通して、生命を尊重する心や思いやりの気持ちをもつ心豊かな子供を育成しようとしている。	29	53	4	1	13
(保) 子供と共に、常に厳格な態度でいじめを許さず、暴力のない学校づくりを実現しようとしている。	22	54	5	2	17
(児) 勉強をしたり、遊んだりできる学校が楽しい。	55	27	10	5	3

- 学校のきまりを、守れていると感じている児童の割合は比較的高いです。関町小スタンダードが理解・定着されてきている結果と思います。しかし、日常の挨拶に関しては、児童の思いとは異なり、「すすんで、気持ちよく、誰にでも」という点から考えるとまだまだ合格点の状況ではないと考えます。自然に挨拶ができる児童も増えてきており、来校される方への挨拶や、校外学習などで出向いた先での挨拶を褒めていただく場面も増えてきました。挨拶運動だけでなく、日常的に教職員の方から挨拶するなどの指導を来年度も継続し、全校で挨拶が交わせる学校づくりを目指していきます。
- 年3回のふれあい月間ほか、毎月のふれあいアンケートの実施や、教員が休み時間などにできるだけ児童と遊び、信頼関係を強くする中で、友達関係や人間関係の把握に努め、いじめへの移行の兆し等を早期に発見したり、いじめの未然防止・早期対応に心掛けたりしています。いやがる言葉を使ったり、呼び捨てにしたりする項目では「守れていない」という児童が3割を超えています。学習時間での呼び捨てはかなり意識されてきていますが、引き続き、互いを尊重する意味での言葉掛けについて指導していきます。
- 今年度は、区がいじめ防止の取組（いじめ撲滅宣言募集）に全校で取り組み、自分が、いじめをする人、いじめられている人、いじめを見ている人の立場になり、各学級で道徳の時間などを中心に考えました。お互いの人権について、教職員も含めて大事にしていく意識を常にもてるように引き続き指導にあたっています。
- 学校が楽しいと感じている児童は、8割を超えていますが、自分の居場所、所属意識、自己肯定感を高めるなどの指導を引き続き行い、一人でも多くの児童が学校が楽しいところであると実感できる学校づくりを目指します。

## III 開かれた学校について

	A	B	C	D	E
(保) 幼稚園・保育園との連携教育や中学校との一貫教育を進め、様々なギャップを埋め、円滑な接続を図ろうとしている。	13	48	9	3	27
(保) 連絡帳・電話・個人面談等で積極的に保護者との連携を密にして、信頼関係を深めようとしている。	31	50	10	3	6
(保) 関町小通信、ホームページ、メール配信、学年・学級通信などを活用して、積極的に情報を発信しようとしている。	42	44	4	3	7

- 近隣保育園・幼稚園との交流は、園児が本校の運動会・展覧会などの行事に参加するだけでなく、3学期に実施している1年生プレ体験など、幼・保・小の園児・児童がふれ合う活動を通して互いに相手を意識し成長する場面が見られました。
- 中学校との連携では、中学校の教員による出前授業の体験や部活動参加などを通して、少しずつ中学校生活を意識する気持ちが6年生児童の中に育ちました。教職員間においても2年間の小中連携研究の成果・課題を基に9年間を見通した教育実践をさらに充実していきたいと考えています。

## 〈皆様からの御意見〉

項目への回答以外自由記述欄に保護者の皆様から御意見や御要望をたくさんいただきました。紙面の都合上、主に全体に関わるものを紹介します。また、同様の意見は一つにまとめ、長い記述は趣旨を変えないように短くまとめさせていただきました。御了承ください。

### 1 学習について

- ◇朝学習や宿題など主体的に学習する機会をつくってくれていてよいと思います。
- ◇低学年のうちから家庭学習を徹底できる環境にもって行って助かっています。
- ◇宿題を細かく見て、子供のやる気を引き出す指導をしてくださり感謝しています。
- ◇宿題が多すぎて、毎日夜中までかかっています。もう少し量を減らしてあげてほしいです。
- ◇塾へ行っていないため学校の宿題だけでは、家庭学習50分は全く達成できません。市販のドリルなどを購入しても学校で習っていない内容ではできないなど、なかなかうまくいきません。
- ◇算数習熟度別は小2に関してはマイナス面が多いと感じていますが、全体的には以前よりよくなっていると思います。
- ◇算数習熟別指導はありがたいと感じています。
- ◇習熟度別のクラス分けはテストの結果によるものか分かりません。
- ◇高学年においては特に習熟度別指導を増やし、レベルの高い授業も取り入れていくとよいかと思ひます。

【学校より】

- ・今年度後半より、家庭学習の内容については、少しずつ自分で考える・発展させる学習課題を取り入れ始めました。  
学年の発達段階においても一律ではありませんが、与えられた課題への取り組みだけでなく、学校で学んで得た知識を基に自分で課題を見付ける・調べてみるなど探究活動を意識した取り組みです。次年度も学習の中でヒントや学び方を伝えていくなど、方法などもきちんと指導しながら進めてまいります。今年度は、昨年度の学校評価等で御指摘のあった、家庭学習の課題も学年間で調整するようにしております。御不明な点は、適時担任まで問い合わせ、御相談ください。
- ・新学習指導要領（案）が公表されました。来年度は移行期間となりますが、その方向性・学び方・ねらいなどを学習の中に組み入れて指導してまいります。
- ・習熟度別のクラス分けは単元が始まる前のプレテストなどを基にして実施しています。

### 2 生活について

- ◇児童の登下校時の歩き方が気になります。公道の歩き方についても御指導いただきたいです。
- ◇放課後の過ごし方について、大人数で遊んでいるときに誰かの自転車の鍵がなくなったとか、スマホでむやみに写真を撮るなどの行動が気になります。
- ◇学校生活はとても充実しているようで喜ばしく感謝しています。多少心配なのが、大人数で遊んでいるときの放課後の過ごし方です。
- ◇挨拶ができない子が増えているように感じます。挨拶は物事や人間関係の基本です。もっと頑張って御指導いただけたらと思います。
- ◇ボランティアで学校に行ったとき、上級生（男子）が挨拶をしてくれてうれしく思いました。
- ◇子供が毎日楽しく学校に通っていることに対して先生方に感謝しています。ありがとうございます。学習面だけでなく、生活面でも丁寧に御指導いただいています。きめ細やかな御指導で子供たちも安心して学校に通っています。

【学校より】

- ・登下校時の歩行の課題については、同様の意見が地域の方からも寄せられています。全校朝会や各学級で適時、指導しております。放課後の遊び場所、遊び方などにおいては、生活指導部が中心になって定期的に地域巡回するなど状況の把握に努めてまいります。携帯やゲームなどの放課後の使用に関しては、情報モラル教室や生活指導の機会に伝えてはおりますが、引き続き指導を重ねてまいります。今年度、

SNSのルールを策定しましたので、御家庭でも取り扱いの決まりなどを継続して確認いただけますようお願いいたします。また、問題行動等がありましたらその情報を学校の方へもお寄せいただければと思います。

### 3 開かれた学校について

- ◇校長先生が替わられて様々な学校改革に取り組んでくださり大変感謝しております。
- ◇メールの配信はこまめに行っていただけて助かります
- ◇第二土曜日に学校公開があることは良いことだと思いますが、平日にももっと多くの学校公開日を設定してほしいです。
- ◇メール配信を随時行っていただいて安心です。不審者情報など助かります。
- ◇メール連絡制度がよいと思います。働いている方も多いので連絡網は大変だと感じていました。クラス連絡でも使えたらよいと思います。(忘れ物や時間変更など)
- ◇ホームページもよく拝見します。行事はもちろん、日々の様子も定期的に更新していただけると、子供の様子がより分かってよいと思います。
- ◇面談で、クラスの交友関係で多少問題のあるお子さんたちがいることを知りました。中学校進学に際して、いじめにつながっていくのではと不安に感じています。公立中学校と連携を進めているということなので、ぜひ、中学校に申し伝えをしていただきたいと思います。
- ◇具体的な目標を学校が掲げて取り組むという姿勢は、親から見ても大変分かりやすくよいと思います。
- ◇勉強の進捗を考へても運動会は春にしてほしいと思います。
- ◇1学期に個人面談が設定されなくなったことが残念です。相談する機会がありません。
- ◇個人面談が12月に1回だけとなってしまう、夏休み前に学習面の相談をする機会があればいいなと思いました。

#### 【学校より】

- ・今年度は9割近い御家庭が、練馬区学校連絡メールの登録をしていただけました。緊急性や重要度を考慮して配信を行っております。年度末をもって今年度同様、配信登録は一斉削除となります。新年度新たに登録手続きをお願いいたします。4月に御案内をさせていただきます。学級単位での配信などが可能ですので、今年度も学級閉鎖による臨時休業の前日お知らせなどでは使用しました。電話の緊急連絡網についてはほとんど行っていない状況ですが、連絡メールの100%加入や用途を選ぶ観点から引き続き検討してまいります。
- ・第2土曜日の学校公開は全練馬区内の公立小中学校で実施しているものです。来年度も平日の公開も各学期に行う予定です。(第2土曜日は原則4時間公開になります)
- ・今年度より3学期制になったことで新たに様々な検討事項が生じました。個人面談や行事などの実施の時期は、全体を見据えてたものになりますが、御意見をできるだけ反映させていきたいと考えています。3月10日過ぎには29年度の学校行事予定を配布します。

### 4 教育環境・教職員について

- ◇先生は、親身になって指導してくれて我が子も先生を信頼しています。
- ◇いじめの対応や連携の教育に関しては、先生個人によって大きく差があると感じます。
- ◇過去に子供がけがをして帰ってきたが、学校からの連絡はなく、不信感を感じました。
- ◇幼稚園までは喧嘩両成敗でしたが、小学生になると、泣かせた側、暴力で返した側だけが悪者にされ、けんかの原因や裏で悪口や見えないいじめをしている子たちは見逃される傾向があります。先生たちの本質を見抜く目や思い込みで子供を決めつけない態度を先生に求めたいです。そうすることで子供も先生に相談などしやすくなると思います。
- ◇校内外の環境にあまり清潔感がない感じです。張り紙が雨でにじんだり取れかかったりしています。釘

や木のささくれが目立つところがあり、大変危険なので改善してほしいです。階段や玄関などに髪の毛の固まりや砂ほこりが多く見られます。

【学校より】

- ・学校で起こったけがなどをはじめいじめの問題など、何か問題が生じたときには組織的に対応しています。そして関係者の御家庭と連絡を取り、連携を図ることを基本としております。けがなどの状況をしっかりお伝えするとともに、再発防止に努めてまいります。御不快な思い、御心配をおかけしてしまい申し訳ありません。報告・連絡・相談の徹底を図ってまいります。
- ・けんかや人間関係のトラブルなどでは、双方がきちんと納得できる解決に導くことが重要と考えています。担任はもとより、学年の教員なども連携して指導にあたり、寄り添った指導の徹底・周知を学校全体で図ってまいります。
- ・桜の木など樹齢が高い樹木がかなりあり、ささくれなどの問題は把握しております。予算の関係も有り、剪定業者等と相談をして対応いたします。樹木に触るときの安全についても重ねて指導してまいります。また、遊具の点検は重点化して行っていますが、今後の対応を区と現在話し合っております。
- ・子供の清掃の他、用務主事が毎朝、玄関等清掃をしておりますが、砂ほこりがひどいのは、開閉部分が多いことも影響しています。環境衛生の面からもより一層丁寧な清掃に努めてまいります。

保護者、地域の皆様からは、貴重な御意見、御要望をいただきまして、ありがとうございました。今後もし引き続き、子供たちのために御理解と御協力をお願いいたします。

#### 〈学校関係者評価評議員会の皆様からの御意見〉

(2月24日(金)に実施した委員会で頂戴した御意見の概要を載せさせていただきました)

- 子供の頃と比べると、ネガティブな意見も多いと感じますが、土曜日が4時間授業になる趣旨などのようにいろいろな場面を借りてアナウンスしていくことで理解を得られたり、協力いただけたりすることが増えていくと思います。  
様々なところでの広報活動が大事だと考えております。
- 習熟度別授業の仕組がようやく分かりました。児童が理解することも必要ではなでしょうか。
- SNSルールの重要性を感じています。携帯電話等を児童に与えるならば、小学生としての使用についての監督責任が保護者に生じてくることを自覚して、時間の制限など家庭でしっかり見守っていく必要があるのではないのでしょうか。言葉を通したコミュニケーション、親子の会話を大事にしてほしいと思います。
- 100冊読書についてはよいきっかけになっていると思います。関町小の特色に位置付けてください。
- 宿題についての学年の統一化はよかったという声を聞いています。
- 交通ルール、放課後の過ごし方など、基本は家庭での指導であると思いますが、繰り返し学校でも家庭でも指導していく必要があると思います。
- 集団登校など、通学路を安全に登校することを身に付けてもらうため、近隣の児童の把握、保護者の方同士が顔見知りになるなどの観点から継続されているものです。まとまって行動することでの危険性や近隣への御迷惑も0ではないことを常に意識していかなければならないと思います。  
集合場所で、待つ時間、待ち方、間を開けての歩行、大きな声で話しながら、ふざけながらの登校など、児童にも常に自覚させていかなければならないことが多くあることも事実です。下校についても、道いっぱいに歩いている、横断歩道での待ち方が悪いなど年に複数回、お電話などでもご連絡をいただいている状況もあります。  
一人なら守れることでも、集団になるとできなくなることもあります。折にふれ、安全指導の観点でも指導の重点化を図っていく必要を感じています。
- 社会の縮図の考えもあると思いますが子供の1%のいじめの自覚が気になります。  
いじめに関しては、常に0になるように考えていかなければと学校では思っています。アンテナを高くし、道徳の時間などを充実させ児童の自己肯定感を高めるとともに、相手のことを考える心の醸成を図ること

に努力してまいります。

○関町小未来塾、年間12回の実施で3名の児童が皆勤でした。やる気をもって通塾できました。

2年目の未来塾、地域の御力をお借りしてさらに充実させていきたいと考えています。地域の人材・外部人材を活用した新たな取り組みも7授業展開することができました。いろいろな方のお力をお借りしながら次年度も本校の教育活動を充実させてまいりたいと思います。

28年度お世話になりました学校評議員の皆様です。

須合 勝博 様	関町小学校学校応援団長
大橋 徹 様	関町小学校同窓会長
増田 寛治 様	関町北3丁目町会代表
高辻 高嶺 様	南北町会役員
新藤 未紀 様	青少年委員
岩谷 恵美 様	青少年育成関地区委員会副会長
高山 裕子 様	関町小学校学校支援コーディネーター
松本 綾 様	関町小学校前PTA代表
夏山 美恵子 様	関町小学校PTA代表

☆ 貴重な御意見を多数いただきありがとうございました。十分に検討させていただきながら、できるだけ皆さんのお考えを反映させていく方向で考え、できるところから改善に努め、29年度の教育活動にいかしてまいりたいと思います。

## お知らせ

3月1日(水)より、夕べの音楽が5時30分に鳴るようになりました。日がだいぶ長くなってきましたが、帰宅時間の確認をお願いいたします。

春休みなどは、お子さんが自由に過ごせる時間が増える期間でもありますが、何かとせわしない時期でもあります。過ごし方・行き先・連絡の仕方など保護者の方から話題にさせていただきますようお願いいたします。

## お願い

年度が替わる時期で、新学期に向けて小さくなって履けなくなった上履きがありましたら、貸し出し用にぜひ、学校へ御寄付をお願いいたします。洗ってから、お子さんも通じて持たせていただければ大変助かります。